

2023年10月31日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート

- 蚊に関するアンケート -

(調査期間：2023年10月16日)

酷暑避けた蚊が10月に活発化し、蚊に悩まされている人が多いようです。そもそも蚊に刺されやすいタイプや条件などはあるのでしょうか。「O型の人」「太っている人」「黒い服を着ている人」「お酒を飲んでいる人」などは、蚊に刺されやすいと言われていますが、これらは本当のことでしょうか。株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀保夫）は、ちまたの噂や研究結果を検証する目的として、蚊に関する調査を行いました。

業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツールFreeasy を運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）の会員 20 歳～ 69 歳の会員300人を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

- ✔ 蚊に刺されやすい人は5割を超える！
- ✔ 蚊に刺されやすい人ほど、「蚊取り線香」「虫よけ」など自宅や玄関に設置して対策！
- ✔ 蚊に刺されやすい人の特徴は、
 - ・ 「20・30代」「男性」「未婚」「近畿地方」
 - ・ 家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢などがある
 - ・ 飲酒量が多い
 - ・ 平熱が高い
 - ・ 黒色の服を着る
 - ・ 汗っかきである
 - ・ 肥満・ぽっちゃり型
 - ・ 「A型」「O型」「AB型」

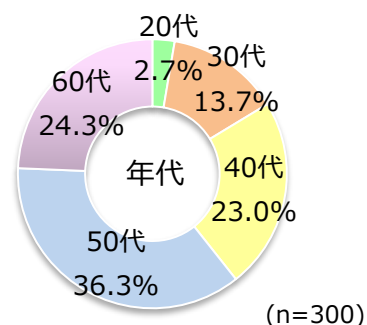
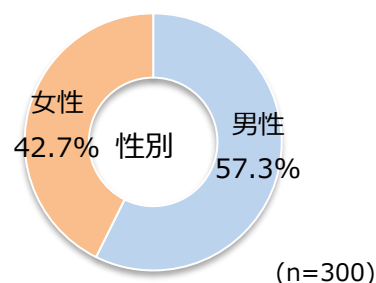
※ 上記の特徴の中で、蚊に「刺されやすい」「刺されにくい」に最も影響があるのは
「汗っかきである」（相関分析「クramer 係数」より）

調査概要

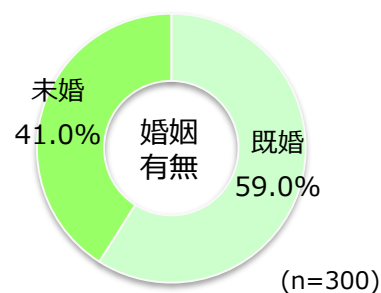
形式	Webアンケート形式
調査期間	2023年10月16日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳～69歳の会員300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

全体		300名	100.0%
性別	男性	172名	57.3%
	女性	128名	42.7%
年代	20代	8名	2.7%
	30代	41名	13.7%
	40代	69名	23.0%
	50代	109名	36.3%
	60代	73名	24.3%
有 婚 無 姻	未婚	123名	41.0%
	既婚	177名	59.0%
居 住 地	北海道・東北地方	36名	12.0%
	関東地方	116名	38.7%
	中部地方	47名	15.7%
	近畿地方	55名	18.3%
	四国・中国・九州地方・沖縄	46名	15.3%
職 業	会社員(正社員)	95名	31.7%
	会社員(契約・派遣社員)	9名	3.0%
	経営者・役員	10名	3.3%
	公務員(教職員を除く)	4名	1.3%
	自営業	22名	7.3%
	自由業	7名	2.3%
	医師・医療関係者	1名	0.3%
	専業主婦	47名	15.7%
	学生	1名	0.3%
	パート・アルバイト	42名	14.0%
	無職	52名	17.3%
	その他	10名	3.3%



平均年齢(51.1才)



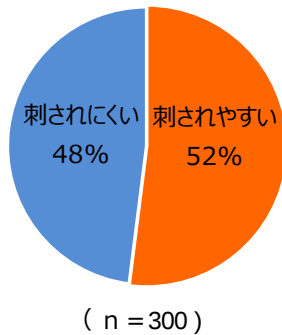
主な分析結果

蚊に刺されやすい人は5割を超える！「20・30代」「男性」「未婚」「近畿地方」で多い！

蚊に刺されやすいかを聞いたところ、「刺されやすい」が52%、「刺されにくい」が48%で、今回の回答者は「刺されやすい」の方が上回ったものの、ほぼ半数ずつといえる結果であった。

属性別にみると、「蚊に刺されやすい」を回答した人は「20・30代」「男性」「未婚」「近畿地方」で多かった。一方、「蚊に刺されにくい」を回答した人は「40代」「女性」「既婚」「北海道・東北地方」で多かった。

【図1】 あなたは、蚊に刺されやすいですか。（回答は1つ）



	n	%	
非常にそう思う	59	19.7	刺されやすい 52%
ややそう思う	97	32.3	
どちらでもない	83	27.7	刺されにくい 48%
あまりそう思わない	39	13.0	
全くそう思わない	22	7.3	
合 計	300	100.0	

（横%表）

		蚊に刺されやすいか	
		刺されやすい	刺されにくい
全体		52.0	48.0
年代	20・30代	63.3	36.7
	40代	47.8	52.2
	50代	49.5	50.5
	60代	52.1	47.9
性別	男性	54.7	45.3
	女性	48.4	51.6
婚姻有無	未婚	52.8	47.2
	既婚	51.4	48.6
居住地	北海道・東北地方	30.6	69.4
	関東地方	50.0	50.0
	中部地方	55.3	44.7
	近畿地方	63.6	36.4
	四国・中国・九州地方・沖縄	56.5	43.5

各項目を縦に見て最大値に彩色

n

カイ二乗検定		相関係数	
p 値	判定	クラメル連関係数	
0.356	[]	0.1039	

0.287	[]	0.0615
-------	-----	--------

0.807	[]	0.0141
-------	-----	--------

0.034	[*]	0.1861
-------	-----	--------

- カイ二乗検定は、クロス集計を行った結果が、母集団においても関連性があるといえるかを調べる。
p 値<0.05 判定[*]は、関連性があるといえる。
- クラメル連関係数は、行項目と列項目の関連の強さを示す指標で、0.1以上は2項目間に相関があるといえる。

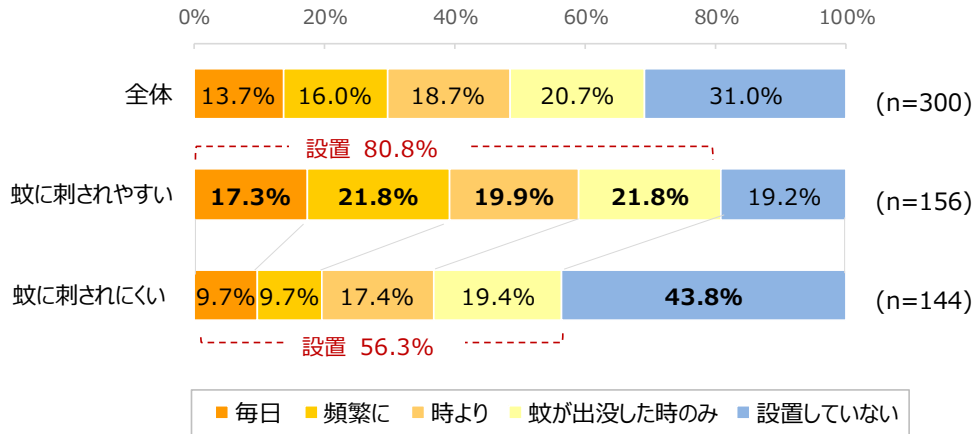
蚊に刺されやすい人ほど、「蚊取り線香」「虫よけ」など自宅や玄関に設置して対策！

▼ 蚊が発生する時期、自宅の玄関や窓・室内に「蚊取り線香」や「置き型・つるすタイプの虫よけ」「蚊が嫌う芳香剤」などを設置しているかを聞いたところ、「設置していない」が31.0%で最も多く、次に「蚊が出没した時のみ」の20.7%、「時より」の18.7%、「頻繁に」の16.0%、「毎日」の13.7%と続いた。この結果から常日頃の対策は低く、蚊に遭遇した時に対策する傾向があることがうかがえた。（図2：全体参照）

▼ 回答から設置有無を作成し、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

蚊よけを設置している人の「蚊に刺されやすい」割合は80.8%、「蚊に刺されにくい」割合は56.3%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。これより、蚊に刺されやすい人ほど、設置して蚊よけ対策を行っていることが明らかとなった。ただし、「蚊に刺されにくい」にも関わらず設置している人（56.3%）からは、「設置している」からこそ、蚊に「刺されにくい」という逆の発想も考えられる。留意したい。

【図2】 あなたは、蚊が発生する時期、自宅の玄関や窓・室内に「蚊取り線香」や「置き型・つるすタイプの虫よけ」や「蚊が嫌う芳香剤」などを設置して対策を行っていますか。（回答は1つ）



※ 表側項目内（刺されやすい / 刺されにくい）を縦に見て最大に太字

（横%表）

		自宅の玄関や窓・室内に 虫よけ・蚊取り線香を設 置しているか		n
		設置して いる	設置して いない	
全体		69.0	31.0	300
蚊	刺されやすい人	80.8	19.2	156
	刺されにくい人	56.3	43.8	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ p値<0.05より、母集団についても関連性があるといえる。

※ 相関係数0.1以上より、2項目間に相関があるといえる。

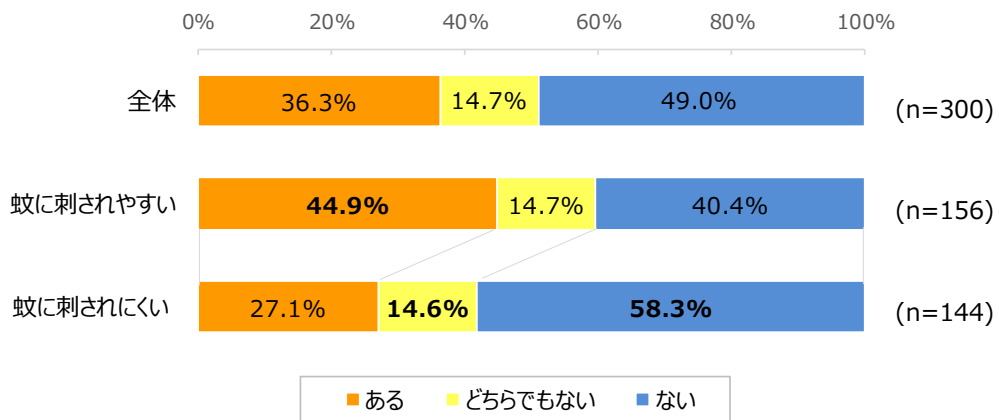
カイ二乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.000	[**]	0.2649

家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢などがある人は、蚊に刺されやすい！

家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢などがあるかを聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「ある」を回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は44.9%、「蚊に刺されにくい」割合は27.1%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。一方、「どちらでもない」「ない」を回答した人は、「蚊に刺されにくい」の割合の方が多かった。これより、家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢などがある人は、蚊に刺されやすいことが明らかとなった。

【図3】 あなたの家の周辺に植栽、不要な水溜まり、室内に植木鉢の受け皿など水が溜まりやすいものがありますか。（回答は1つ）



※ 表側項目内（刺されやすい / 刺されにくい）を縦に見て最大に太字

(横%表)

		家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢		n
		ある	ない・どちらでもない	
蚊	全体	36.3	63.7	300
	刺されやすい人	44.9	55.1	156
	刺されにくい人	27.1	72.9	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ p値<0.05より、母集団についても関連性があるといえる。
※ 相関係数0.1以上より、2項目間に相関があるといえる。

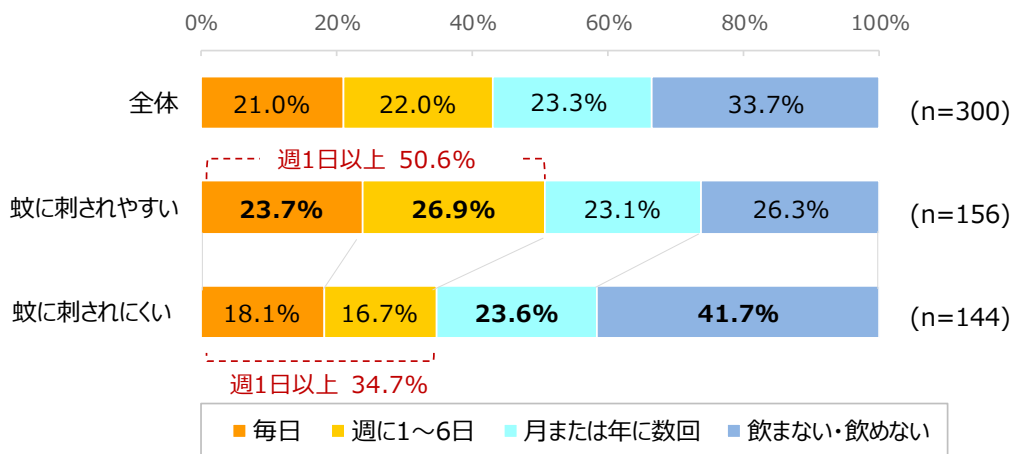
カイ二乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.002	[**]	0.1848

飲酒量が多い人は、蚊に刺されやすい！

飲酒頻度を聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「週1日以上」飲酒するを回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は50.6%、「蚊に刺されにくい」割合は34.7%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。一方、「月または年に数回」の飲酒、「飲まない・飲めない」を回答した人は、「蚊に刺されにくい」の割合の方が多かった。これより、飲酒量が多い人は、蚊に刺されやすいことが明らかとなった。

【図4】 あなたは、どのくらいの頻度でお酒を飲みますか。（回答は1つ）



(横%表)

		飲酒頻度		n
		週に1日以上	月、年に数回 飲まない	
全体		43.0	57.0	300
蚊 刺されやすい人		50.6	49.4	156
蚊 刺されにくい人		34.7	65.3	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ p値<0.05より、母集団についても関連性があるといえる。

※ 相関係数0.1以上より、2項目間に相関があるといえる。

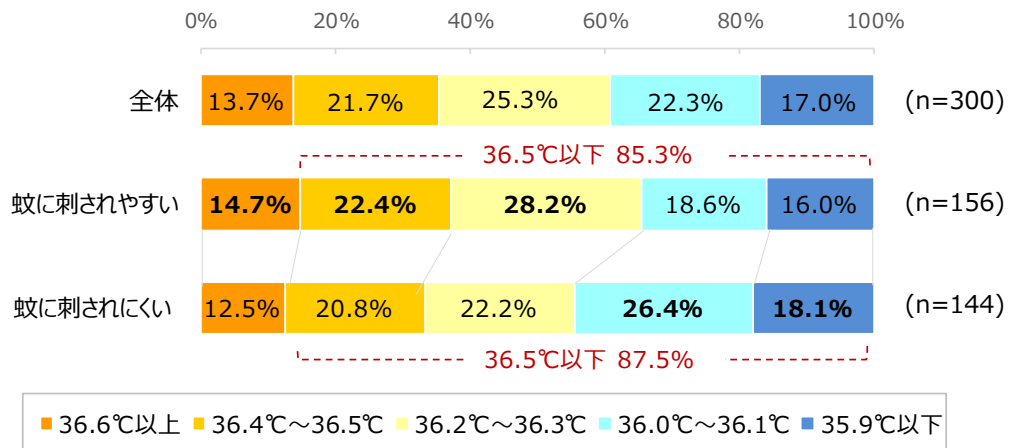
カイ二乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.008	[**]	0.1606

平熱が高い人は、蚊に刺されやすい！

平熱を聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「36.6℃以上」を回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は14.7%、「蚊に刺されにくい」割合は12.5%で、「蚊に刺されやすい」の方が多く、ちまたの噂や研究で言われている「体温が高い人ほど蚊に刺されやすい」と同じ結果であった。しかし、「36.2℃～36.4℃」とさほど平熱が高くない人も「蚊に刺されやすい」の割合の方が多かったことから、今回のアンケート結果が母集団においても関連があるかカイニ乗検定で検証した。p 値> 0.05より有意差がなく、今回のアンケート結果においては母集団において関連性があるといえないことが明らかとなった。

【図5】 あなたの平熱をお知らせください。（回答は1つ）



※ 表側項目内（刺されやすい / 刺されにくい）を縦に見て最大に太字

(横%表)

		平熱		n
		36.6℃以上	36.5℃以下	
全体		13.7	86.3	300
蚊	刺されやすい人	14.7	85.3	156
	刺されにくい人	12.5	87.5	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

カイニ乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.691	[]	0.0326

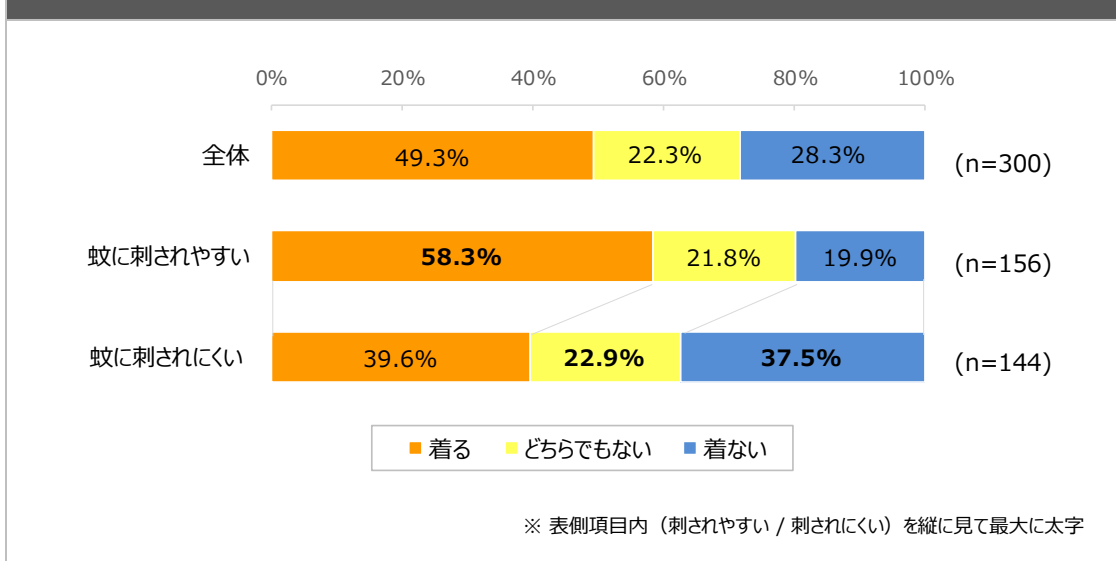
※ p値> 0.05より、母集団についても関連性があるといえない。

※ 相関係数0.1未満より、2項目間はわずかな相関である。

黒色の服を着る人は、蚊に刺されやすい！

日頃、黒色の服を着るかを聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。
「着る」を回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は58.3%、「蚊に刺されにくい」割合は39.6%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。一方、「どちらでもない」「着ない」を回答した人は、「蚊に刺されにくい」の割合の方が多かった。これより、黒色の服を着る人は、蚊に刺されやすいことが明らかとなった。

【図6】 あなたは日頃、黒色の服を着ますか。（回答は1つ）



(横%表)

		日頃、黒い服を着るか		n
		着る	着ない どちらでもない	
蚊	全体	49.3	50.7	300
	刺されやすい人	58.3	41.7	156
	刺されにくい人	39.6	60.4	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ p値<0.05より、母集団についても関連性があるといえる。

※ 相関係数0.1以上より、2項目間に相関があるといえる。

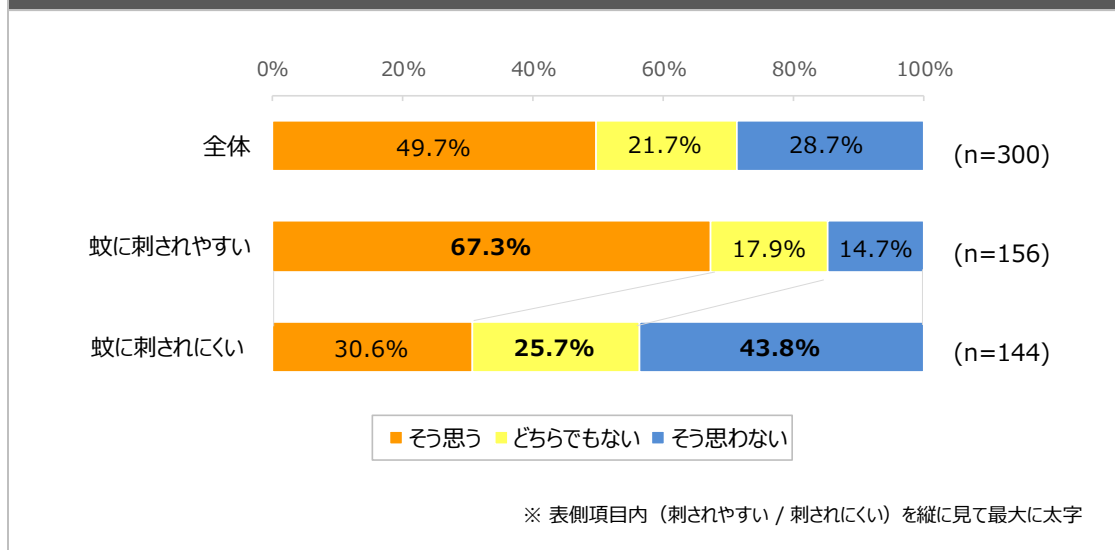
カイ二乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.002	[**]	0.1874

汗っかきである人は、蚊に刺されやすい！

汗っかきかを聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「そう思う」を回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は67.3%、「蚊に刺されにくい」割合は30.6%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。一方、「どちらでもない」「そう思わない」を回答した人は、「蚊に刺されにくい」の割合の方が多かった。これより、汗っかきの人は、蚊に刺されやすいことが明らかとなった。

【図7】 あなたは、汗っかきですか。（回答は1つ）



(横%表)

		汗っかきである		n
		そう思う	そう思わない どちらでもない	
全体		49.7	50.3	300
蚊	刺されやすい人	67.3	32.7	156
	刺されにくい人	30.6	69.4	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ p値<0.05より、母集団についても関連性があるといえる。

※ 相関係数0.1以上より、2項目間に相関があるといえる。

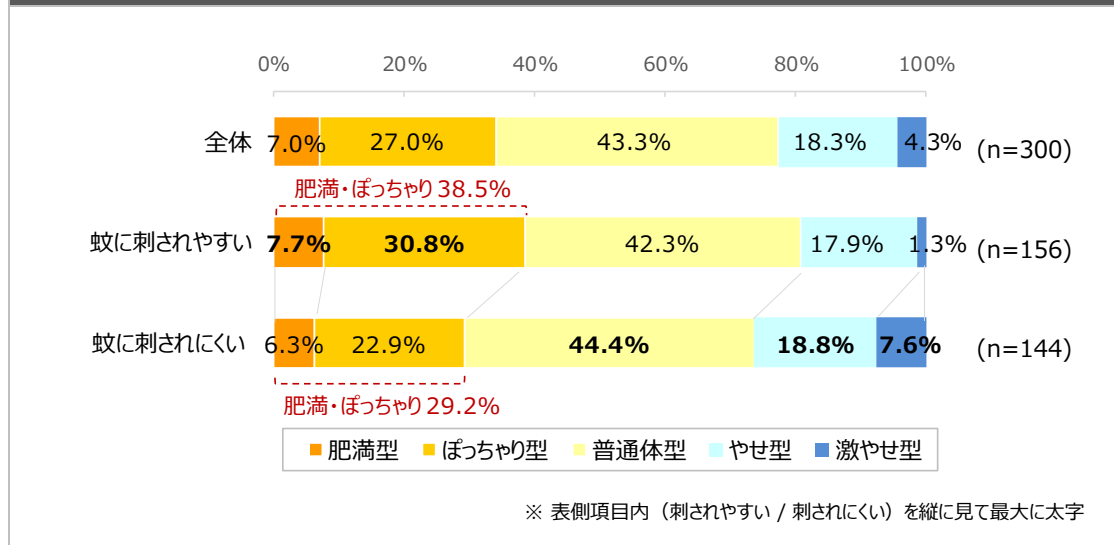
カイ二乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.000	[**]	0.3672

肥満・ぽっちゃり型の人は、蚊に刺されやすい！

体型を聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「肥満・ぽっちゃり型」を回答した人の「蚊に刺されやすい」割合は38.5%、「蚊に刺されにくい」割合は29.2%で、「蚊に刺されやすい」の方が多かった。一方、「普通体型」「やせ型」「激やせ型」を回答した人は、「蚊に刺されにくい」の割合の方が多かった。ちまたの噂や研究で言われている「太っている人は蚊に刺されやすい」と同じ結果であった。ただし、母集団においても関連があるかカイニ乗検定で検証してみると、 p 値 >0.05 より有意差がなく、今回のアンケート結果においては母集団において関連性があるといえないことが明らかとなった。

【図8】 あなたの体型をお知らせください。（回答は1つ）



(横%表)

		体型		n
		肥満型 ぽっちゃり型	普通体型 やせ型 激やせ型	
全体		34.0	66.0	300
蚊	刺されやすい人	38.5	61.5	156
	刺されにくい人	29.2	70.8	144

各項目を縦に見て最大値に彩色

カイニ乗検定		相関係数
p 値	判定	クラメル連関係数
0.115	[]	0.0980

※ p 値 >0.05 より、母集団についても関連性があるといえない。

※ 相関係数0.1未満より、2項目間はわずかな相関である。

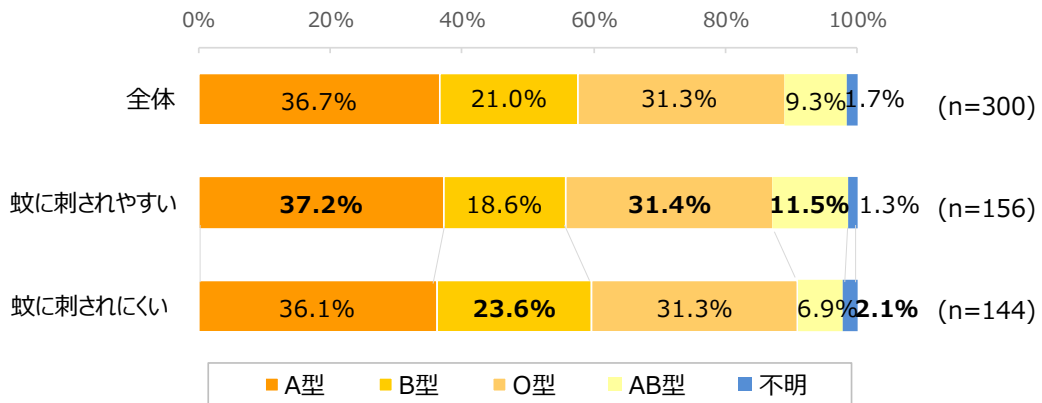
「A型」「O型」「AB型」の人は、蚊に刺されやすい。特に「AB型」は刺されにくいとの差が最多！

血液型を聞き、「蚊に刺されやすい／蚊に刺されにくい」別にみた。

「A型」「O型」「AB型」を回答した人は「蚊に刺されやすい」の方が多く、「B型」を回答した人は「蚊に刺されにくい」の方が多かった。

「蚊に刺されやすい人」と「蚊に刺されにくい人」の差が最も大きかった血液型は、「蚊に刺されやすい人」に着目すると、「AB型（差4.6%）」であった。これより、今回のアンケート結果では、ちまたの噂や研究で言われている「血液型がO型の人は蚊に刺されやすい」と異なることが明らかとなった。

【図9】 あなたの血液型をお知らせください。（回答は1つ）



※ 表側項目内（刺されやすい / 刺されにくい）を縦に見て最大に太字

（横％表） 各項目を縦に見て最大値に彩色、差の降順で並び替え

		血液型					n
		AB型	A型	O型	B型	不明	
全体		9.3	36.7	31.3	21.0	1.7	300
蚊	刺されやすい人	11.5	37.2	31.4	18.6	1.3	156
	刺されにくい人	6.9	36.1	31.3	23.6	2.1	144
差		4.6	1.1	0.2	-5.0	-0.8	

カイ二乗検定		相関係数	
p 値	判定	クramer 連関係数	
0.574	[]	0.0984	

※ p値＞0.05より、母集団についても関連性があるといえない。

※ 相関係数0.1未満より、2項目間はずりかな相関である。

今月のレベルアップ 相関分析

相関分析とは、2つの事柄（項目）の関係を調べる方法。相関分析を2変量解析とも言います。
相関分析には色々な解析手法がありますが、測定されたデータが「量的データ」か「質的データ」かによって適用する解析手法が決まります。

適用データ	基本解析	相関関係の程度を示す数値
「量的データ」と「量的データ」	相関図 散布図	単相関係数 (ピアソン積率相関係数ともいう)
「量的データ」と「質的データ」	カテゴリー別平均	相関比
「質的データ」と「質的データ」	クロス集計	クラメル連関係数

今回の分析は「質的データ」と「質的データ」のため、**クラメル連関係数**を適用します。

- ・クラメル連関係数は、行項目と列項目の関連の強さを示す指標です。
- ・クラメル連関係数は0から1の間の値で、値が大きいほど関連性は強くなります。
- ・クラメル連関係数の大小から、影響を及ぼす要素（要因）として判断することもできます。

今回のアンケートの質問の中で、「蚊に刺されやすい」「蚊に刺されにくい」に影響度があるものは何かをクラメル連関係数で調べた。➡ 値が大きいほど影響がある。

▼ 蚊に「刺されやすい」「刺されにくい」との相関

	質問	相関係数	カイニ乗検定	
		クラメル連関係数	p 値	判定
1位	汗っかきである	0.367	0.000	[**]
2位	自宅や室内に蚊よけを設置	0.265	0.000	[**]
3位	黒い服の着用	0.187	0.002	[**]
4位	居住地	0.186	0.034	[*]
5位	家の周辺に植栽・水溜まり、室内に植木鉢	0.185	0.002	[**]
6位	飲酒頻度	0.161	0.008	[**]
7位	年代	0.104	0.356	[]
8位	血液型	0.098	0.574	[]
9位	体型	0.098	0.115	[]
10位	性別	0.062	0.343	[]
11位	平熱	0.033	0.691	[]
12位	結婚	0.014	0.899	[]

クラメル連関係数	細かく言うなら…	おおまかに言うなら…
0.5～1.0	強い関連がある	関連がある
0.25～0.5	関連がある	
0.1～0.25	弱い関連がある	
0.1未満	非常に弱い関連がある	関連がない
0	関連がない	

蚊に「刺されやすい」「刺されにくい」は
「汗っかきである」が最も影響している

0.1が
境目

サマリーレポートはこちらを参照ください。

こちらを参照ください。

<https://istat.co.jp/investigation/2023/10/result>

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】

◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）

◇設立 2011年6月2日

◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫 / 代表取締役会長 菅 民郎

◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット <https://istat.co.jp/>

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスをみなさまにご提供いたします。

